

# 令和8年度ディープテック領域スタートアップ創出支援事業 募集要項

ReGACY Innovation Group 株式会社（以下、事務局）は、千葉県から委託を受け、ディープテック領域スタートアップ創出支援事業の支援対象者を公募します。

本事業の採択者には、事務局の有するネットワークを活用し、採択者のニーズに合わせたテラーメイドの支援が提供されます。

## 1. 事業目的

地域経済を活性化させるためには、科学的根拠に基づく革新的な技術であるディープテック領域の技術シーズ（以下、技術シーズ）を社会実装に導き、ディープテック領域スタートアップを創出し、県内経済の成長を加速させることが極めて重要となります。

千葉県には、理工系の研究機関・大学が多数立地しており、ディープテック領域スタートアップを創出するための潜在力を有しています。

そこで、本事業では、技術シーズを持ちながらも、県内での起業に向けて様々な課題を抱える研究者等を対象に、伴走支援を実施することで、当該技術シーズの社会実装及びディープテック領域スタートアップの創出を促進することを目的とします。

## 2. 対象要件（応募資格）

以下の要件をすべて満たす者とする。

- 対象者
  - 技術シーズを持つ研究者等で、将来的にスタートアップとして、千葉県内で起業（事業拠点等の設置）を予定している者。
  - 千葉県暴力団排除条例（平成23年3月18日条例第4号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員、同条例第9条第1項に規定する暴力団密接関係者に該当しないこと。
  - 法令又は公序良俗に反する若しくはそのおそれのあることが認められないこと。  
※技術シーズの分野としては、ディープテック領域全般（科学的発見や革新的技術に基づき社会課題解決に資するもの）とする。

## 3. 支援内容・期間

### (1) 支援内容

支援対象者の専属メンターと共に、事業化に向けた課題等を整理した上で、到達目標等を設定します。到達目標等の達成に向け、課題に応じた専門家と、メンタリングを実施します（月3回程度）。

#### 【支援例】

- 顧客候補、用途仮説の構築及び検証：顧客候補の仮説を立案し、ヒアリング等を通じたニーズ検証により用途仮説構築を支援します。
  - ビジネスモデルの構築：ソリューション構築や提供価値、提供方法などを含むビジネスモデルの構築を支援します。
  - 知財戦略の構築：オープンクローズ戦略などを含め事業化において必要となる知財戦略の構築を支援します。
  - 資金調達支援：補助金獲得など事業化に必要な資金の獲得を支援します。
- ※その他、採択者が抱える課題に応じて、テーラーメイドの支援を提供します。

## (2) 支援期間

2026年7月～2027年3月末（予定）

## 4. 採択件数・構成

原則3者

※審査結果に応じて最大5者まで採択する場合があります。

## 5. 参加費

無料

※プログラム参加に伴う通信費、プログラムに使用する資料など、本事業への参加に当たって発生する諸費用は、各応募者において負担すること。

## 6. 募集から支援開始までの流れ・応募方法

### (1) スケジュール

- 公募期間：2026年5月18日（月）～6月17日（水）
  - 公募期間中には、応募や事業に関する質問全般にお答えする個別相談会を実施いたします。ご希望の方は、以下のURLよりご予約ください。  
<https://peatix.com/event/4998221/view?k=d4a75bb2aef9cb4a88bda0dc890a56dad95228ea>
- 一次審査（書面）：2026年6月中旬
- 一次審査結果通知：2026年6月26日（金）
- 二次審査（プレゼン）：2026年7月1日（水）（オンラインで実施）
  - 一次審査結果通知後、速やかに二次審査（プレゼン審査）を実施いたします。そのため、応募者におかれては、ご予約の確保と、あらかじめプレゼンテーション資料（10枚以内、事務局指定のppt様式に準じて作成）の準備を進めておくことを推奨します（プレゼン10分、質疑10分の予定）。なお、応募時点での提出は不要です。
  - プレゼンテーションでは資料の完成度ではなく、研究・事業の本質的な価値および将来性を重視して評価します。
- 結果通知：2026年7月中旬
- 支援開始：2026年7月中旬～下旬

## (2) 応募方法

以下 Web フォームより必要な情報を記載し提出してください。

<https://forms.gle/UA644NwuS28iTzei6>

## 7. 審査方法

応募内容をもとに一次審査（書面）を行い、通過者に対して二次審査（プレゼンテーション）を実施します。以下の審査観点と審査項目に基づいて評価を行います。

- 技術ポテンシャル：技術的な新規性があるか、既存技術に対する優位性があるか、既存の市場を変革するインパクトを持つか
- 社会実装の可能性：技術的成熟度が高いか、知財による参入障壁が確保されているか、規制や制度リスクへの対応が考慮されているか
- 事業性：顧客候補とペインが設定されているか、競争優位性/選ばれる理由があるか、社会実装までの道筋が設定されているか
- 実行力・対話力：事業化を進められるチーム体制があるか、事業化に資する実績があるか、思考の深さ、視野の広さや一貫性が見られたか

※審査においては、特定の観点が著しく不十分な場合、総合評価にかかわらず不採択とする場合があります。

## 8. 留意事項

- 以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。また、本事業実施中に判明した場合は、支援を打ち切りとさせていただきます。
  - 応募者が応募資格を満たさない場合
  - 応募内容に重大な不備がある場合
  - 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載又は千葉県や事務局に対して虚偽の申告を行った場合
  - 事務局の案内に対して適切な対応をしなかった場合
- 応募内容の確認、追加資料のお願いなど事務局から応募者に対してご連絡することがあります。
- 当該事業の成果把握等のため、事務局が実施するアンケートにご回答ください。また、ヒアリング等をお願いする際にはご協力ください。支援の終了後においても、進捗等を確認する場合がありますので可能な範囲でご協力ください。
- 本事業により支援する採択者の情報や成果については、事前に公表可否のご相談をさせていただいたうえで HP 等にて公開させていただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。

## 9. 個人情報保護

千葉県及び事務局は、当該事業への応募において提出いただいた方の機密情報・個人情報を適切に管理するとともに、目的を明確化した上で、当該事業のために共有・活用します。なお、本事業により支援する採択者の情報や成果については、事前に公表可否のご相談をさせていただいた上で、HP や報道発表等にて公開させていただく可能性がございます。あらかじめご了承ください。

## 10. その他

- 千葉県及び事務局、採択者の責に帰すことのできない事由によって、当該事業の全部または一部が中止・中断された場合、これによって採択者に生じた損害について、千葉県及び事務局は一切責任を負いません。
- 参加申込後、やむを得ない事情によりキャンセルされる場合は、書面をもって所定の手続きを行ってください。なお、この場合、採択企業に生ずる損害について、千葉県及び事務局は一切責任を負いません。
- 採択者は、本要項で定めのない事項も含め、事業への参加に関して千葉県及び事務局の指示に従うものとします。
- 千葉県及び事務局は、採択企業が本要項に違反した場合、参加を取りやめることができるものとします。この場合、採択企業に生じた損害について、千葉県及び事務局は一切責任を負いません。

## 11. 問い合わせ先

千葉県 ディープテック領域スタートアップ創出支援事業 事務局 (ReGACY Innovation Group 株式会社)

メールアドレス：[chiba-deeptech-seeds@regacy-innovation.com](mailto:chiba-deeptech-seeds@regacy-innovation.com)